

始めにお読み下さい

このソフトは樋口印刷内で開発した DTP 文字処理用の簡易ソフトです。自己責任でお使いください。一応、著作権はありますが、改変などはご自由にお使いください。

作成者 樋口印刷 伊東祐三

各処理ホルダーの説明.txt を読んでください

全てのデータは Mac での処理ですのでエンコードと改行コードは統一しています。

テキストのエンコードは UTF 8

改行は LF

*テキストのエンコード、改行コードの変換は Jedit というソフトを使えば簡単に出来ます。MacOSX からは UTF8 LF が標準です。ソフト中で変換も出来ますが、処理が煩雑になって精度が悪いので予め変更しておいてください。

●ナンバー挿入プログラムの使い方

- 入力ファイルは CSV であること
- テキストのエンコードは UTF 8
- 改行は LF

1. ユーティリティからターミナルを起動する
2. 「cd」と打ってからナンバー挿入のホルダーを cd の後にドロップする
3. 「add-num.pl」と打ってから、入力ファイルをドロップする。
4. return
5. Normal END と表示されたら完了。入力ファイルと同じ場所に作られている。

- 入力ファイルは CSV であること
- テキストのエンコードは UTF 8
- 改行は LF
- 入力ファイルは.txt で、名前のみが入っていること

1. ユーティリティからターミナルを起動する
2. `cd` と打ってから氏名を均等 7 文字を cd の後にドロップする
3. `Kintou7tume.pl` と打ってから、入力ファイルをドロップする。
4. `return`
5. `Normal END` と表示されたら完了。入力ファイルと同じ場所に作られている。

● CSV ファイルから TEXT に変換

CSV (カンマで区切られたエクセル等のファイル) を読み込んで求めるフィールドの文字列だけを別ファイルに保存する

- 入力ファイルは CSV であること
- テキストのエンコードは UTF 8
- 改行は LF
- 入力ファイルは.csv であること

1. ターミナルを起動する
2. `cd` (cd の後に半角スペース入れる) と入力しテキスト処理の中の「CSV から TEXT を抽出ホルダ」をつまんでドロップする。
3. `Return` キーを押すと移動する
4. `perl csv2text.pl` (半角スペース入れる) と入力する
5. perl csv2text の後に、変換元 CSV ファイル名を入れて return すると起動する
6. *** CSV フィールド番号を確認 ***と表示され、フィールド番号の入力を促される。
7. 出力されたフィールドの左の番号を入れる。
8. 処理が始まって、そのフィールドのテキストファイルが現れる。
9. 中止の場合は `control+c` 又は `q` とタイプインする。

●タグを削除する

- 入力ファイルは html xml adif の拡張子付きであること
- テキストのエンコードは UTF 8
- 改行は LF

入力ファイルは HTML や XML ADIF などのタグのあるファイルです。そのタグを全て削除します。

<から>で囲まれたタグを削除します。使い方は csv2txt と同じ。